

◇4月の代禱・信施奉獻先
▽エルサレム教区のため(3日)
▽エリザベス・サンダース・ホームのため▽月島聖ルカ保育園のため▽佐賀聖ルカ伝道所の働きのため▽神学校のため (26日)

ディアや提言も語られた。語られた主な内容は、教会の伝道の姿勢、聖職者の減少に伴う諸問題、教区の諸委員会の活動のあり方、教区の変革への期待であった。

東京教区再編成準備室では、現在、昨年3月に実施したアンケートの分析とまとめの作業を進めており、提言の報告書を作成中。また二つの部会を発足し、活動を進めている。教区組織再構築部会では、東京教区の宣教方針を実行するため

の柱として、先に行われた日本聖公会宣教協議会で示されたアングリカン・コミュニオンの「宣教の5指標」を踏まえて、教区組織の再構築を検討している。また宣教牧会エリア部会では、信徒の居住地域や教役者の協働の可能性や各教会における宣教の課題など、現在の東京教区の現状や実態に即して、より相応しい宣教牧会のエリアの区分けを再検討している。

東京教区の再編成が、東京教区の聖職者と信徒の一致のうちに、成されていくことを、祈り求めている。

場所：聖アンデレ主教座聖堂
参加費：500円
問合せ：03(3431)2882(聖アンデレ主教座聖堂)
e-mail: seinkenkaiko@nssk.org
詳細は、各教会の青年会ポスターをご参照下さい

◇東京教区再編成準備室より

東京教区再編成準備室より、教区再編成の具体的プランを描くにあたり、信徒の方々の声を直接伺いたいとの趣旨から、3月に、「東京教区の「使命」について語る懇談会」を開催した。この懇談会には、延べ211名の参加があり、東京教区のほぼ全ての教会・礼拝堂に所属する信徒が集った。参加者の70%は60〜80歳代で、女性104名、男性107名であった。懇談会では、事前に配られたパンフレットにある4つの項目に沿って意見が出されたが、そこから発展的に様々なアイ

◇【本日開催】第7回東京教区青年会「聖書研究」

▽ファミリー・ピクニック
日時：4月29日(水・祝)
11時〜14時 雨天中止
場所：葛西臨海公園(現地集合)
主催：下町教会グループ協議会
弁当持参・参加費無料
下町以外の方の参加も歓迎

ニオンの「宣教の5指標」を踏まえて、教区組織の再構築を検討している。また宣教牧会エリア部会では、信徒の居住地域や教役者の協働の可能性や各教会における宣教の課題など、現在の東京教区の現状や実態に即して、より相応しい宣教牧会のエリアの区分けを再検討している。

◇【本日開催】第7回東京教区青年会「聖書研究」

▽ファミリー・ピクニック
日時：4月29日(水・祝)
11時〜14時 雨天中止
場所：葛西臨海公園(現地集合)
主催：下町教会グループ協議会
弁当持参・参加費無料
下町以外の方の参加も歓迎

日時：4月26日(日) 17時〜
対象年齢：18歳(高校卒業年次)〜35歳

◇今週・来週の予定
4月26日〜5月9日

26(日) 復活節第4主日
牧師任命式 千住基督教会

27(月) 東日本大震災支援対策室

28(火) 東京・横浜・北関東合同宣教主事会議
教区再編成準備室
聖職試験委員会

5月
1(金) 広報委員会
再編成準備室 組織再構築部会
3(日) 復活節第5主日
主教巡回 清瀬聖母教会
8(金) 正義と平和協議会運営委員会

たします。

◇堅信受領

4月12日 聖愛教会

▽櫻井克彦▽宮脇一郎(聖愛)

▽グリーンデイピクニック
日時..4月29日(水・祝)
9時半~14時頃

場所..聖公会神学院中庭

主催..山手教会グループ協議会

参加費..400円(高校生以上)、

200円(小中学生)、幼児無料

各自お弁当、食器、箸、飲

み物を持参のこと。肉とソー

セージのバーベキューあり。

雨天の場合は中止。

▽竹の子掘りピクニック

日時..4月29日(水・祝)

11時~14時頃

場所..清瀬聖母教会

主催..環状教会グループ協議会

他のグループからの参加もど

うぞ。

▽春のミニバザー

4月29日(水・祝)

東京聖マテ教会 11時半~14時

(共催(ごほう)のいえ)

◆とこしえの平安

4月11日 瀬谷 美子(82)

聖ルカ

4月11日 中原 敬一(80)

聖アンデレ

4月11日 伊達 緑(95)

諸聖徒

4月12日 鹿島田 博(85)

小金井

4月18日 糸井喜美子(86)

聖ルカ

4月22日 尾本 良三(83)

聖愛

4月23日 杉田 雄司(72)

聖ルカ

▽奉献先紹介

・エリザベス・サンダースホー

ムについて

設立から現在

1948年、三菱創業者岩崎

弥太郎の孫、澤田美喜により始

められた児童養護施設です。

電車内で黒人乳児の死体の包

みが膝に落ちてきた事をきつか

けに、終戦後に社会的問題と

なった混血孤児を育てたことが

始まりでした。

時を経て、今は他と変わらな

い児童養護施設です。

89名定員で、80余名の子ども

が元気に暮らしています。措置

の大方の理由は「被虐待」。こ

れも又、現在の大きな社会問題

を反映しています。

男女比は、6・5で男子が多

く、中学生以下は45%で、年少

児は減少しつつあります。

5つの特徴

まずは、キリスト教精神に則

り支援を行なっている事。

二は、聖ステパノ学園と連携

した対応が出来ている事。

三は、幼児~高校生という歳

の差がある子ども達が暮らす縦

割りグループである事。

四は、男女の兄弟等の男女混

合グループもある事です。

とりくみ

~色々な役割の職員~

年内を目前に、法人新設とし

て竣工予定です。ここには、ホー

ムの子どもも通え、職員も移動

出来ます。

~色々な役割の職員~

子ども担当職員、事務職員、

調理等の他「里親支援特専門相

談員」「職業指導員(卒園間近

とアフターケア)」「心理士」「看

護師」等、必要に応じ特化した

職員を配置しています。

~支援の見直し~

子どもの人権擁護に視点を置

き取り組んでいます。

~これからも

家庭内等で様々な事件に巻き

込まれた子供を、安心な場所で

しっかりと育ち、明日の日本・

世界を背負う社会人に育つ事を

職員は願ひ、祈り毎日子供たち

と奮闘しています。

社会福祉法人エリザベス・サン

ダース・ホーム

事務長 木村 義介

*東京教区事務所非常勤職員募集

給与・社会保険・支払業務1名

履歴書を教区事務所総主事宛送付

願ひます。4月末日必着。